



## 人工珊瑚

# 人工の珊瑚で CO<sub>2</sub> を削減します

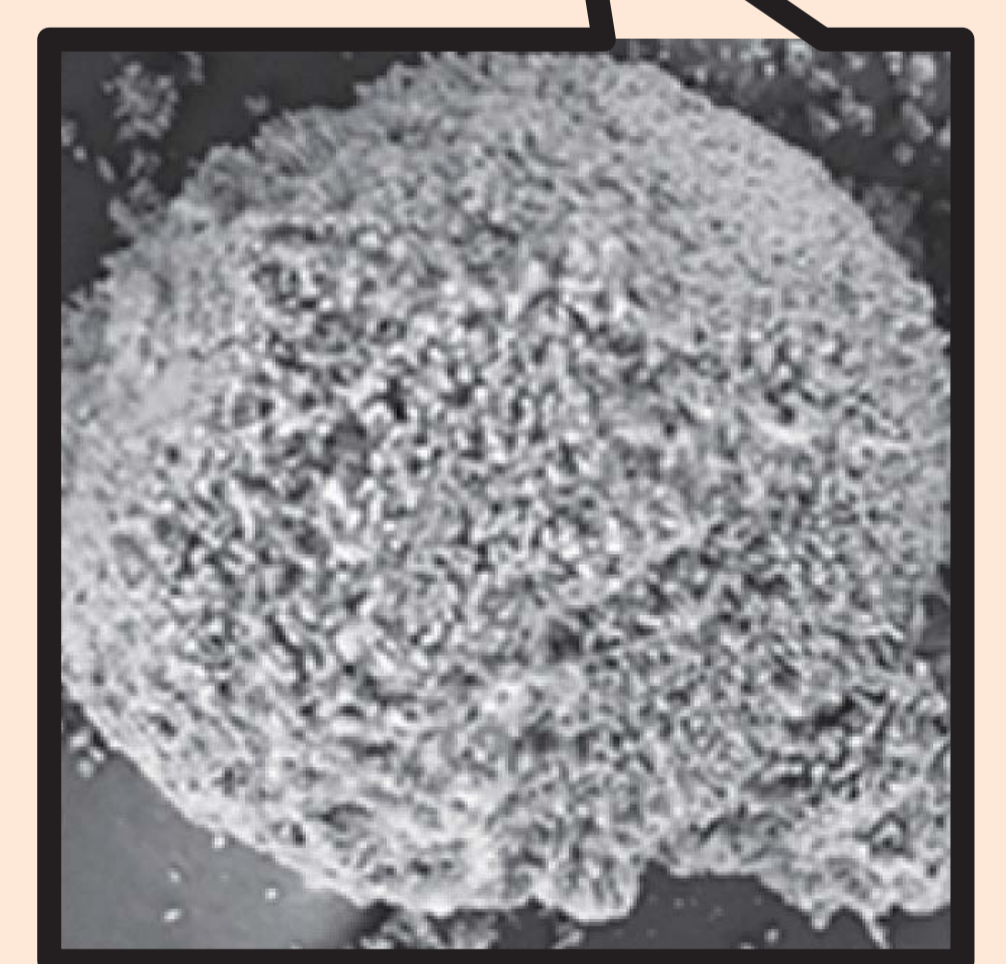
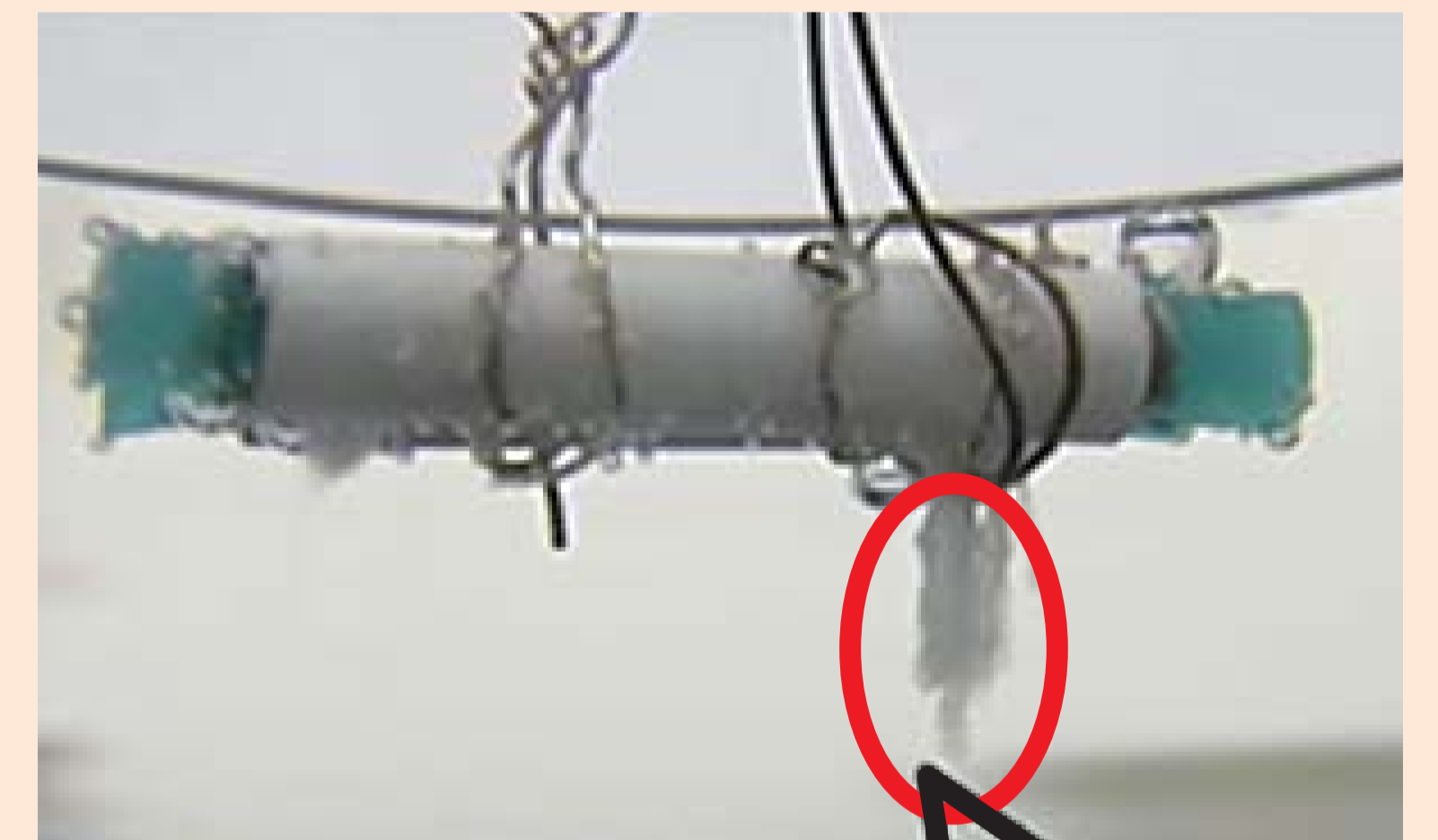
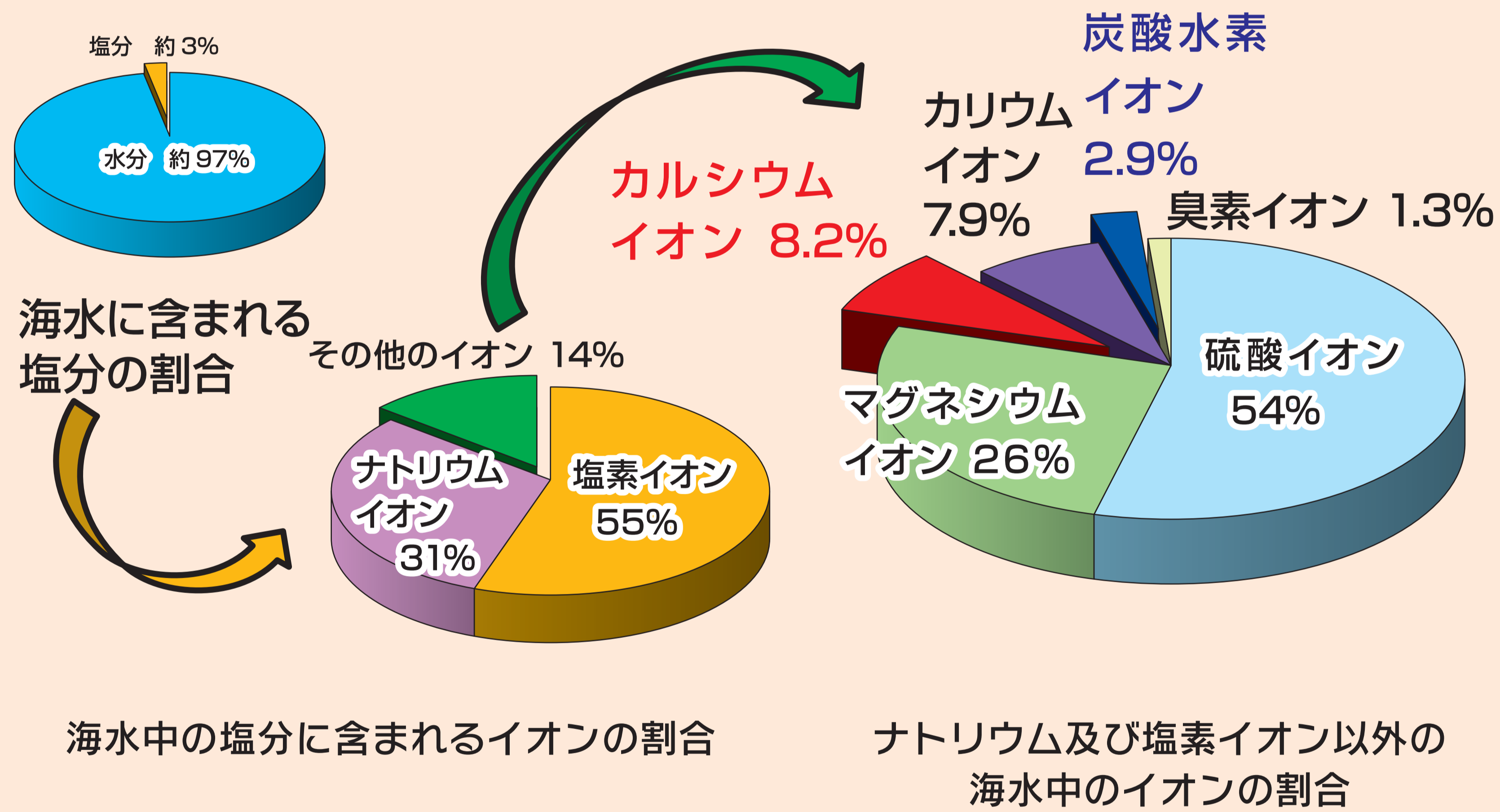
### 背景・目的

- 電気事業者としてCO<sub>2</sub>排出量の削減が求められる中、様々な分野でのCO<sub>2</sub>削減に向けた取組みを進める必要があります。その中で、海水に含まれるCO<sub>2</sub>を炭酸カルシウム（人工珊瑚）として固定することで、大気中のCO<sub>2</sub>削減につなげることをめざしています。

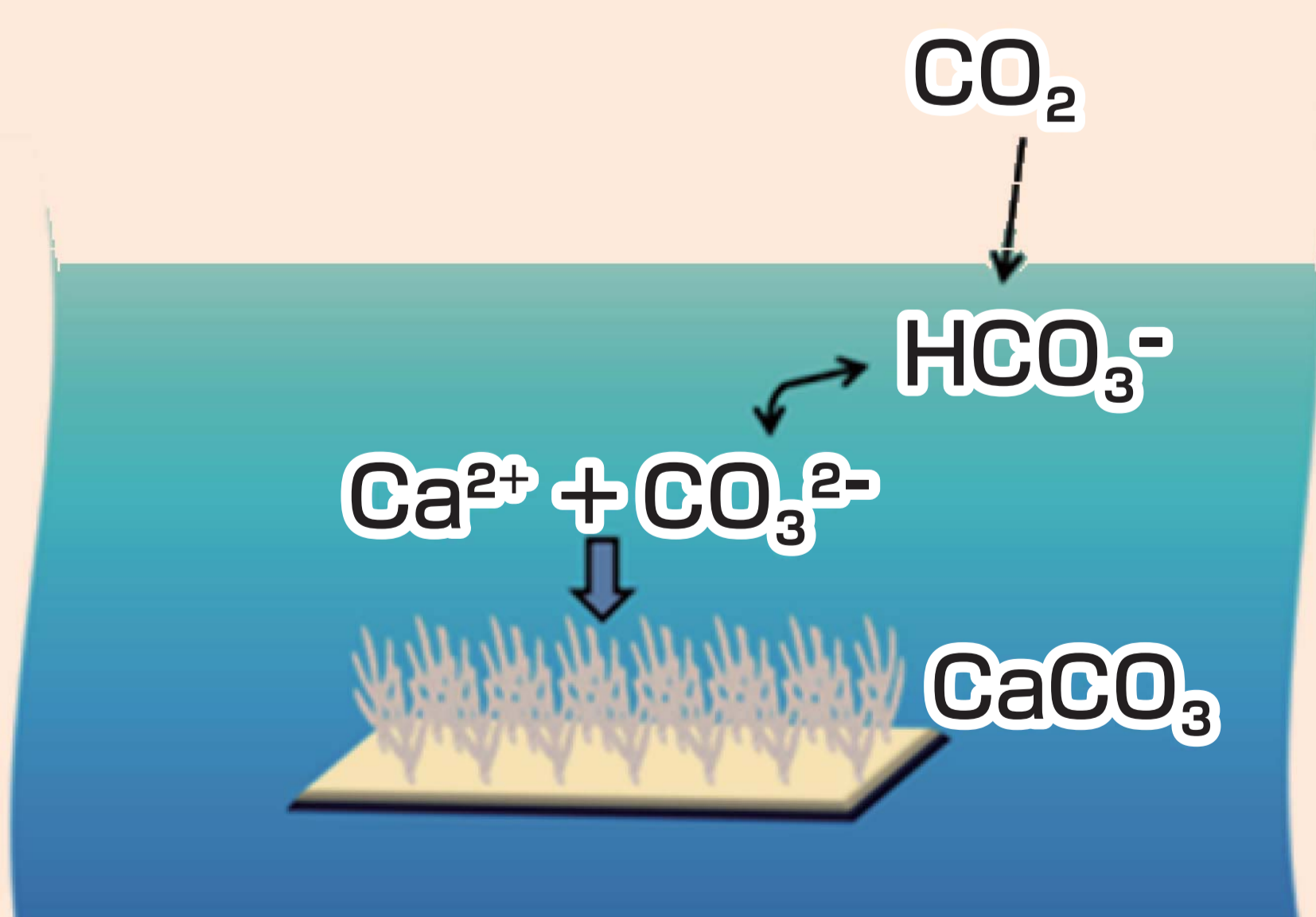
### 特長

- 海水中のCO<sub>2</sub>を人工珊瑚として固定することで、大気中のCO<sub>2</sub>がさらに海中に溶け込み、削減されます。
- 人工珊瑚は、CO<sub>2</sub>削減だけでなく、魚礁（魚のすみか）としての効果も期待できます。

### 用途



適切な結晶成長環境を構築することにより、数日で5mm以上の人工珊瑚の成長が可能



海水中のカルシウムイオンと炭酸水素イオンから炭酸カルシウム（人工珊瑚）としてCO<sub>2</sub>を固定化（消費した炭酸水素イオンは、空気中のCO<sub>2</sub>が海水中に溶解することによって補充される）

### 開発者のひとこと

現在、人工珊瑚は5日間くらいまでの結晶成長が速いですが、その後の成長が遅くなります。いかに結晶成長を持続させるかということに、現在苦労しており、そのメカニズムを今後解明していきます。